

# 日本郵政グループにおける アフラックのがん保険の取扱状況について

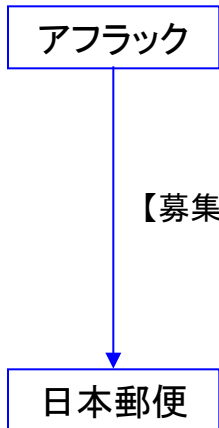
2014年11月10日  
日本郵政株式会社  
日本郵便株式会社  
株式会社かんぽ生命保険

# 1 アフラックとの提携の概要

日本郵政グループでは、2008年10月から日本郵便株式会社(当時の郵便局株式会社)において、アフラックがん保険の受託販売を実施していたことから、お客さまの利便性向上、日本郵政グループの企業価値向上を目指し、この関係を発展・深化させることとし、2013年7月に、日本郵政株式会社とアフラックとの間で、包括業務提携契約を締結するに至った。

## 【包括業務提携以前】

郵便局1千局でアフラック  
のがん保険を受託販売

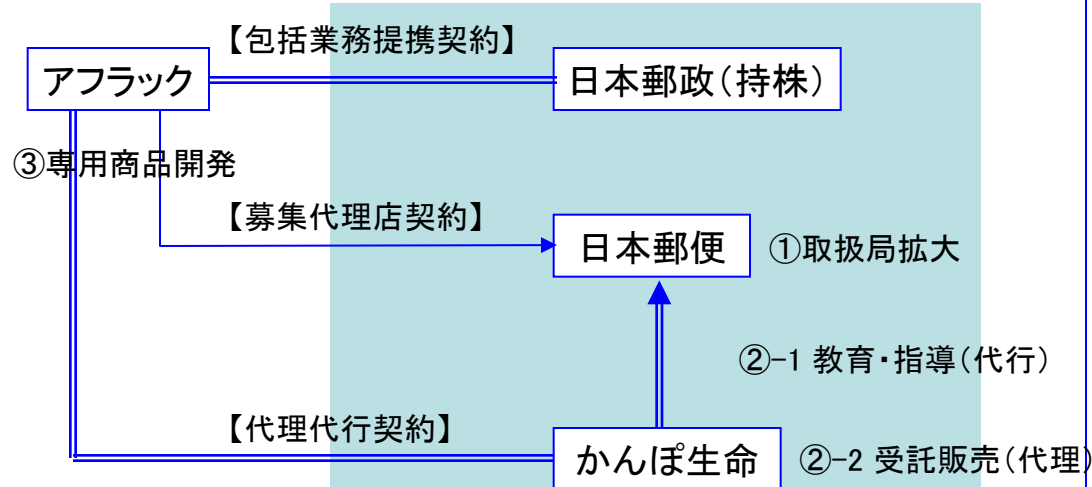


グループによる  
包括業務提携へ

## 【包括業務提携の概要】

包括業務提携契約においては、以下の3つの項目について、日本郵政株式会社とアフラックにて合意。

- ① アフラックのがん保険を販売する郵便局を順次拡大(2万局)。
- ② かんぽの全直営店(79支店)において、アフラックのがん保険を受託販売。また、①の郵便局の販売に係る教育・指導を支援。
- ③ 日本郵政グループ向けの専用商品をアフラックが開発。



(参考)

## 日本郵政グループにおける他社金融商品の取扱いについて

2014年10月末現在

金融商品(保険商品)					
商品の種類	引受保険会社	日本郵便(郵便局)	ゆうちょ銀行	かんぽ生命保険	
がん保険	アフラック(アメリカンファミリー生命)	10,022局	—	全店舗(79)	
	引受条件緩和型医療保険	住友生命	1,000局	—	
変額年金保険	三井住友海上プライマリー生命、メットライフ生命	1,079局	全店舗(233)	—	
法人(経営者)向け生命保険	アイエヌジー生命、メットライフ生命、住友生命、東京海上日動あんしん生命、日本生命、三井住友海上あいおい生命、明治安田生命	200局	—	全店舗(79)	
自動車保険 (5社の共同保険)	あいおいニッセイ同和損害保険、富士火災海上保険、損保ジャパン日本興亜、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険	1,495局	—	—	
バイク自賠責保険	あいおいニッセイ同和損害保険、朝日火災海上保険、共栄火災海上保険、セコム損害保険、損保ジャパン日本興亜、大同火災海上保険、東京海上日動火災保険、日新火災海上保険、富士火災海上保険、三井住友海上火災保険	簡易郵便局を除く 全局(20,130局※) ※9月末現在	—	—	

金融商品(保険商品以外)					
商品の種類	取扱銀行/投資運用会社	日本郵便(郵便局)	ゆうちょ銀行	かんぽ生命保険	
住宅ローン	スルガ銀行	—	82店舗	—	
フリーローン、カードローン	スルガ銀行	—	全店舗(233)	—	
投資信託	東京海上アセットマネジメント、三菱UFJ信託、日興アセットマネジメント、野村アセットマネジメント等	郵便局(1,316局)※	全店舗(233)	—	

※ゆうちょ銀行が日本郵便(郵便局)に販売を委託。2

## 2 がん保険取扱拠点の推移(郵便局 及び かんぽ生命保険直営店)

### 取扱拠点の推移

取扱局拡大については、取扱者への研修や取扱局に対するサポート体制の準備状況を踏まえて段階的に実施。今後、お客さまの利便性向上に資するため、来年度中に2万局で販売することを目指す。

	2008年	2009年	2013年	2014年		
	10月	7月	10月	3月	7月	10月
日本郵便 (郵便局数)	300局	1,000局	1,500局	2,980局	2,980局	10,022局
		(+700局)	(+500局)	(+1,480局)	—	(+7,042局)
かんぽ生命保険 (直営店)					79支店	79支店
拠点数合計	300	1,000	1,500	2,980	3,059	10,101

### 3 日本郵政グループにおける取扱商品の概要

#### 商品改定の背景

##### 【がん保険を取り巻く状況】

- ✓ 治療環境  
三大治療(手術・放射線・抗がん剤)が標準的に実施  
通院治療が引き続き増加傾向  
先進医療の実施件数が増加
- ✓ 競合環境  
先進医療保障の限度額を拡大  
診断給付金複数回払の推進
- ✓ お客さまニーズ  
掛け捨てではない保険の加入  
保険料はなるべく早く払い終えたい  
女性特有のがんが不安

##### 【商品改定の考え方】

- ✓ 保障の強化  
通院保障の強化  
先進医療保障の強化  
診断給付金複数回支払特約の新設  
女性がん特約の取扱開始
- ✓ バリエーションの拡充  
払済(60歳・65歳・10年)の新設  
解約払戻金ありタイプの新設

##### 【商品改定】

「新 生きる  
ためのがん  
保険Days」  
の発売

#### 日本郵政グループ取扱プランの概要

新 生きるためのがん保険Daysについて、日本郵便、かんぽ生命において、お客さまニーズに応じ、以下の3つのプランを販売。

新 生きるためのがん保険Days		
新・総合保障プラン	新・治療重点プラン	JPオリジナルプラン
幅広く充実したがん治療の保障を希望されるお客さま向け	幅広いがん治療の保障を希望されるが、保険料は抑えたいというニーズのあるお客さま向け	がん治療の基本保障のみを希望されるお客さま向け
【郵便局】	個人マーケット	
【かんぽ】	法人・職域マーケット	

## 4 かんぽ生命における事務代行について

### 事務代行(※)の状況(7月22日から取り扱いを開始)

(※)事務代行:アフラックのがん保険に関し、がん保険取扱郵便局に対する営業支援、募集管理、コンプライアンスに関する教育・指導の事務の代行をすること。

- がん保険取扱郵便局(10月1日現在 約1万局)に対して、アフラックのがん保険取扱いに必要な全般的及び標準的な研修・指導等を行うとともに、かんぽ生命において地域性等個別事情に応じた研修・指導等を四半期に1回実施(注)。
- 研修・指導等に当たっては、効果的な事務代行を行うため、かんぽ生命支店とアフラック支社間での打合せを定期的に行い、指導方針及び研修・指導等に使用する資料等を作成。

(注)10月1日からがん保険を取扱開始した郵便局(約7千局)に対しては、上記の研修・指導等のほか、アフラックが行った取扱開始時研修のフォローアップを実施(取扱開始後半年以内に1回)。

### 研修・指導等の体制 ■2014.10.1現在

